

パブリックコメント以外で修正した箇所

ページ	修正後	修正前
P 2	<u>財政調整基金※5 残高</u>	財政調整基金残高※5
	<u>ふるさと笠岡思民基金※6 残高</u>	<u>ふるさと笠岡思民基金残高</u>
	<u>ぴったりサービス※7</u>	ぴったりサービス※6
	LINE 申請システム※8	LINE 申請システム※7
	コンビニ交付※9	コンビニ交付※8
	ネーミングライツ※10	ネーミングライツ※9
	EC サイト※11	EC サイト※10
P 3	第8次笠岡市総合計画※12	第8次笠岡市総合計画※11
	人口フレーム※13	人口フレーム※12
	笠岡市財政健全化プラン※14	笠岡市財政健全化プラン※13
P 4	N P O ※15	N P O ※14
P 7	<u>広域連携※16</u>	広域連携※15
	<u>働き方改革※17</u>	<u>働き方改革※16</u>
	<u>指定管理※18</u>	<u>指定管理※17</u>
	<u>行政評価※19</u>	<u>行政評価※18</u>
	<u>公営企業※20 等</u>	<u>公営企業等</u>
P 8	公共施設等総合管理計画※21	公共施設等総合管理計画※19
	<u>課税客体※22</u>	<u>課税客体※20</u>
P 9	P D C A サイクル※23	P D C A サイクル※21

	<p>諮問※24</p> <p>答申※25</p> <p>パブリックコメント※26</p>	<p>諮問※22</p> <p>答申※23</p> <p>パブリックコメント※24</p>
P 1 1	<p>※4 経常収支比率</p> <p>市税, 諸税, 普通交付税等の経常的な一般財源に対して, 人件費, 扶助費, 公債費等の経常経費が占める割合の<u>こと</u>で, 財政構造の弾力性を判断するための指標の<u>こと</u>です。</p> <p>(望ましいのは70~80, 90%を超えると財政の弾力性が低いと判断されるが近年の市町村平均は90%を超えている。)</p>	<p>※4 経常収支比率</p> <p>市税, 諸税, 普通交付税等の経常的な一般財源に対して, 人件費, 扶助費, 公債費等の経常経費が占める割合。<u>_____</u>財政構造の弾力性を判断するための指標の<u>こと</u>です。</p> <p>(望ましいのは70~80, 90%を超えると財政の弾力性が低いと判断されるが近年の市町村平均は90%を超えている。)</p>
	<p>※5 財政調整基金<u>_____</u></p> <p>経済状況等による財源不足や災害の発生等による不測の支出増加等に対処するための市の貯金の<u>こと</u>です。</p> <p>※6 ふるさと笠岡思民基金</p> <p><u>ふるさと納税制度により寄附のあった寄附金と企業版ふるさと納税(地方創生の取組に対する企業の寄附)を受けた額のうち市長が定める額を積み立てた貯金のこと</u>で, 寄附の際に指定された事業などに使うことができます。</p>	<p>※5 財政調整基金<u>残高</u></p> <p>経済状況等による財源不足や災害の発生等による不測の支出増加等に対処するための市の貯金の<u>こと</u>です。</p>
	<p>※7 ~ ※11</p>	<p>※6 ~ ※10</p>
P 1 2	<p>※12 第8次笠岡市総合計画</p> <p>総合計画は, 本市の目指す将来像とその実現に向けた施</p>	<p>※11 第8次笠岡市総合計画</p> <p>総合計画は, 本市の目指す将来像とその実現に向けた施</p>

	<p>策を表したもので、まちづくりの指針となる本市の最上位計画です。第8次は令和8年度から令和15年度までを計画年度としています。</p>	<p>策を表したもので、まちづくりの指針となる本市の最上位計画のこと。第8次は令和8年度から令和15年度までを計画年度としています。</p>
	<p>※13 ～ ※18</p>	<p>※12 ～ ※17</p>
	<p>※19 行政評価 行政の施策，事務事業を，客観的な指標等をもとに，事業効果の検証や進行管理を行う手法のことです。</p> <p>※20 公営企業 地方公営企業を略して表記しています。地方公営企業は，地方公共団体が住民の福祉の増進を目的として設置し，経営する企業のことです。本市には，水道事業，下水道事業及び病院事業があります。</p>	<p>※18 行政評価 行政の施策，事務事業を，客観的な指標等をもとに，事業効果の検証や進行管理を行う手法のことです。</p>
	<p>※21</p>	<p>※19</p>
P 1 3	<p>※22</p>	<p>※20</p>
	<p>※23 PDCA サイクル Plan (計画), Do (実行), Check (評価), Action (対策・改善) の4つの頭文字を取ったもので，業務を継続的に改善していく手法の一つのことです。最後の Action の実施を受け，次の PDCA サイクルの Plan につなげることで，継続的な改善を実施するものです。</p>	<p>※21 PDCA サイクル Plan (計画), Do (実行), Check (評価), Action (対策・改善) の4つの頭文字を取ったもので，業務を継続的に改善していく手法の一つ_____。最後の Action の実施を受け，次の PDCA サイクルの Plan につなげることで，継続的な改善を実施するものです。</p>
	<p>※24 ～ ※26</p>	<p>※22 ～ ※24</p>